



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

上場会社名 井村屋グループ株式会社  
代表者 代表取締役社長 大西 安樹  
(コード番号 2209 東証・名証第二部)  
問合せ先 専務取締役部門統括 中島 伸子  
(TEL 059-234-2146)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 9 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 19,800	百万円 420	百万円 460	百万円 180	円 銭 14.86
今回修正予想 (B)	19,990	739	690	443	36.72
増減額 (B-A)	190	319	230	263	
増減率 (%)	1.0	76.0	50.0	146.1	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	17,996	298	360	151	12.48

※平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 2 株につき 1 株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

### 修正の理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績につきましては、売上面では夏場の主力商品「あずきバー」シリーズが好調に推移するとともに、「やわもちアイス」シリーズにおいても新商品が売上増加に貢献し、売上高が計画を上回る見込みとなりました。利益面では、設備投資によるコスト削減効果や継続的な生産性向上活動により、利益率が計画以上に向上いたしました。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ前回発表予想を上回る見通しとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、依然として先行き不透明な消費動向を慎重に考慮し、平成 28 年 5 月 9 日に公表いたしました予想値に変更はありません。今後の動向に応じて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により該当予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上